

7月8日：VN株は世界の株式市場の下落に連れ安

月曜日の株式市場は、世界の株式市場の下落で投資家心理が悪化したことにより下落した。

ホーチミン取引所のVN指数は0.92%下落し966.35ポイントで取引を終えた。先週同指数は2.7%ほど上昇していた。

ハノイ取引所のHNX指数は0.54%下落し103.81ポイントで取引を終えた。同指数は先週1%ほど上昇していた。

両取引所を合わせた出来高は1億8200万株で、売買代金は3.8兆ドン（1億6100万ドル）であった。

世界の株価指数が下落した。日経225、中国上海総合指数、韓国KOSPI指数などの下落がベトナム市場の投資家心理に悪影響を与えた。

セクター別でも多くのセクターが下落した。銀行は1.25%下落、テクコムバンク（TCB）（-2.1%）、ベトコムバンク（VCB）（-1.8%）、サイゴンハノイ銀行（SHB）（-1.5%）というパフォーマンスであった。

石油ガスセクターは0.68%下落した。ペトロベトナムガス（GAS）、ペトロリメックス（PLX）、ペトロベトナムドリリング（PVD）、ペトロベトナムテクニカルサービス（PVS）などが下落した。

不動産、証券、保険セクターもそれぞれ1.55%、0.52%、0.11%下落した。

VN30指数は大きく下落し、相場の下げを主導した。1.06%下落し870.92ポイントで取引を終えた。

VN30指数採用銘柄の中で、22銘柄が下落し、5銘柄のみが上昇した。

バオベト証券（BVSC）によると、VN指数は960-965ポイントに近づくと予想される。

第二四半期決算結果が発表される見込みであり、それが外国人投資家の買いのきっかけとなり得る。このことが短期的な市場の支持材料であると BVSC は述べた。

“市場は短期的には上昇の見込みがあるが、流動性が低い。短期的には横ばいからわずかな上昇といった動きだろう”と同社は予想した。

銀行セクターでは VCB が相場を牽引するとされ、石油ガスセクターでは PVS と GAS の反発が期待されている。

その他の大型株では工業団地、IT は資金流入が見込まれている。

投資家は調整時には第二四半期の好決算が期待されるセクターの銘柄を中心に押し目買いを狙うのが良いと同社は語った。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Incorporated (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。